

平岡宏一先生と行く 「出雲大峯 特別御開帳参拝ツアー」

中嶺山峯寺は、斉明 4 (658) 年、役行者小角によって開山され、その後、弘法大師空海が真言密教の道場としたと伝えられる古刹です。

中世には毛利氏や尼子氏の祈願所として崇敬され、江戸時代には松江藩主の庇護のもと、出雲国内に数ヶ寺の末寺を有し、四十社余りの別当を兼ねたという神仏習合の寺で、寛永の頃、当時の住職が、修験道の霊山である大峯山の入山の鍵をあずかる役目を担ったことから出雲大峯と尊称されるようになりました。

平安後期、定朝の作とされる本尊大日如来は均整のとれた姿態に大らかさと威厳を兼ね備えた風格のある尊像です。この大日如来と共に開山以来、信仰されてきた秘仏聖観世音菩薩は、奈良時代の高僧行基菩薩の作と伝えられ、三十三年に一度の御開帳の時にしか公開されることはありませんでした。

この度、第 44 代住職晋山の慶賀に際して 10 日間限定の特別御開帳が開催されることとなりました。

Samaya プロジェクト 21 では、この特別御開帳と六十年に一度の式年遷宮を終えて間もない出雲大社に詣でる参拝ツアーを下記の通り、企画しました。

神々の蘇りの息吹にふれ、仏達の慈悲と祈りにふれる旅に、是非、ご一緒しましょう。

記

日 時：平成 27 年 11 月 15、16 日 (1 泊 2 日)

定 員：20 名

参加費：¥40,000 (宿泊、食事、参拝、バス代含む)

※出雲大社集合の場合 ¥30,000 (宿泊、食事、参拝費含む)

<スケジュール>

11 月 15 日 (日)

- 9:00 大阪駅集合
- 9:30 出発
- 12:00 昼食 (車中弁当)
- 15:00 出雲大社到着・現地集合の方と合流
- 15:30 出雲大社特別参拝
- 17:30 宿泊地到着 (海潮温泉・海潮荘)
- 18:30 懇親会

11 月 16 日 (月)

- 9:00 ホテルロビー集合
- 9:30 峯寺到着
- 10:00 ご法楽・特別拝観
- 10:30 田中利典先生講演「修験道の心ー山の修行、里の修行ー」(仮題)
- 11:45 昼食 (峯寺精進料理)
- 13:00 平岡宏一先生講演「観世音菩薩の慈悲とチベット密教」(仮題)
- 15:00 峯寺出発
- 18:00 夕食 (車中弁当)
- 21:00 大阪駅着、解散

以上